



「磐城平城」に関する資料の探し方

令和5年5月 発行 改訂版

手がかりとなるキーワード

磐城平城 龍が城 鳥居忠政 内藤氏 井上氏 安藤氏 県指定重要文化財（絵図）
市指定有形文化財（絵図） 市指定史跡（本丸跡）

1. 基本的な情報源で調べる（テーマの理解）

テーマの大まかな情報を、参考図書（辞書・事典・用語集など）を使って確認してみましょう。

『図説日本城郭大事典 第1巻』（日本図書センター）[R/521.8/Z-1]

『日本城郭大系 第3巻』（新人物往来社）[K/521/コ]

2. 図書

（1）資料検索システムで調べる

書名・著者名・件名などにキーワードを入力して検索します。キーワードがあいまいな場合は、「～で始まる」（前方一致）、「～を含む」（中間一致）などの条件付けをうまく使いましょう。

（2）テーマごとの書架で探す

「磐城平城」に関する資料は、主にいわき資料コーナーの「210 日本史」か「521 日本の建築」のところに置いてあります。

書名	内容	出版年	分類
『いわき市史 第2巻 近世』	p.31より「鳥居氏の築城と検地」とあり、平城築城の様子がまとめられている。	1975	地域 210.1-1 1
『いわき市史 第9巻 近世資料』	p.9-12に「奥州磐城 平之城覚書」を掲載。平城には天守がなかったことや、城郭の大きさ、高さなどがわかる。	1972	地域 210.1-1 1
『磐城平城文献等調査報告書』	平成30（2018）～令和3（2021）年度の文献等調査の報告書。歴史、地図（絵図）、城郭、埋蔵文化財の4つの視点からまとめられている。 「史資料編」には、前掲「奥州磐城 平之城覚書」をはじめとした関連史料や磐城平城の絵図等が収録されている。 「いわき市電子図書館」では電子書籍、市ホームページではPDFで公開している。URLは後述。	2022	地域 210.5-1 1
『平城跡』 （いわき市埋蔵文化財調査報告）	平成17（2005）・18（2006）年の平城跡および内堀跡発掘調査の報告書。出土した磁器や漆器椀などのカラー写真が掲載されている。	2006 2008	地域 210.2-1 1
『磐城平城絵図等調査報告』	市の委託によりいわき地域学会が行なった調査の報告書を製本したもの。磐城平城の絵図21点について、写真と解説が掲載されている。	1996	地域 210.5-1 1
『東北の名城を歩く 南東北編』	p.182-185で磐城平城や城下町について、わかりやすく解説されている。	2017	地域 291 x

書名	内容	出版年	分類
『いわき市の文化財』	平成29(2017)年、改訂版。 文化財に指定されている磐城平城の絵図4点の 写真と解説が掲載されている。	2017	地域 709 1
『地図からいわきの 歴史を読む』	p.104-106で磐城平城や城下町について解説 されている。また付録として、江戸中期頃の磐城 平城および城下を現在の白地図に再現した「磐城 平城下復元図」が付けられている。	2002	地域 210.0-1 入
『図説 城と石垣の歴史』	p.106-109に、磐城平城の解説と石垣のカラー 写真が掲載されている。また、『主図合結記』(山 縣大貳)の絵図がモノクロで掲載。	1995	地域 521 入
『武者たちの舞台 下巻』	p.146-162に、鳥居・内藤・井上・安藤の歴 代城主についての歴史的記述があり、この資料で 磐城平城の概要はおおよそ把握できる。「平城長橋 口合戦図(模写)」など、カラー写真や絵図が豊富 に掲載されている。	2007	地域 521 入-2
『いわき人(ピット) Vol.3』	p.30-31に「二つの磐城平城下絵図」という題 の記事が掲載されている。「正保平城絵図」と「磐 城平古地図」を取り上げ、二枚の絵図を比較しな がら磐城平城下の移り変わりを解説している。	2003	地域 051 1-3

● 「いわき市電子図書館」

<https://web.d-library.jp/iwakisogo/g0101/top/>

※ 『磐城平城文献等調査報告書』は、ログイン不要の本のため、どなたでもご覧になれます。

● いわき市ホームページ『磐城平城文献等調査報告書』PDF公開ページ

<https://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1646901654494/index.html>

3. 絵図・図版

※ 絵図名は、『磐城平城文献等調査報告書』の記述に依っています。

絵図名	概要	絵図掲載資料	分類
正保平城絵図控 【県指定重要文化財】 個人所蔵	正保年間(1644～1648年)に作製されたと考えられている。 平成2(1990)年に市指定有形文化財、平成26(2014)年に県指定重要文化財に指定された。 江戸幕府が全国の諸大名に作製・提出を命じた城絵図の藩側の控えとされている。全国的に統一された規格に則って作製され、この絵図においても、おおむね、その規格に沿ったものになっている。	『磐城平城文献等調査報告書』 p.69・「史資料編」p.99上段 (概要p.62、解説p.66～71)	地域 210.5-1 1
		『磐城平城絵図等調査報告』 p.1(解説p.2-7)	地域 210.5-1 1
		『いわき市の文化財』 p.76(解説付)	地域 709 1
		『図説 いわきの歴史』 p.10	地域 210.1-1 1
		『武者たちの舞台 下』 p.153	地域 521 入-2
		『潮流 第11報』 絵図にページ番号なし。里見庫男氏の論考 「正保城絵図『磐城平城』について」(p.30- 33)に添付。	地域 051 入

絵図名	概要	絵図掲載資料	分類
平城下古地図 【市指定有形文化財】 個人所蔵	享保 20 (1735) 年頃に作製されたと推定されている。 昭和 43 (1968) 年に市指定有形文化財に指定された。 絵図に描かれた家臣の屋敷や町家などの区画ごとに、人名や間口・奥行きが書き入れられている点が特徴。	『磐城平城文献等調査報告書』 p.73・「史資料編」p.100 下段 (概要p.62、解説p.71~74)	地域 210.5-1 1
		『磐城平城絵図等調査報告』 p.21 (解説p.22)	地域 210.5-1 1
		『いわき市の文化財』 p.206 (解説付)	地域 709 1
		『図説 いわきの歴史』 p.11	地域 210.1-1 1
		『武者たちの舞台 下巻』 p.153	地域 521 4-2
磐城平城下絵図 (岩城平ノ絵図) 【市指定有形文化財】 個人所蔵	寛政元 (1789) 年 閏 6 月作製。 平成 10 (1998) 年に市指定有形文化財に指定された。 安藤家が藩主を務めた時代の磐城平城と城下町が鳥瞰図(上空から斜めに見下ろしたように作られる図法)の手法で描かれている。	『磐城平城文献等調査報告書』 p.77・「史資料編」p.105 上段 (概要 p. 62、解説p.76-78)	地域 210.5-1 1
		『磐城平城絵図等調査報告』 p.25 (解説p.26)	地域 210.5-1 1
		『いわき市の文化財』 p.215 (解説付)	地域 709 1
		『武者たちの舞台 下巻』 p.150	地域 521 4-2
		『図説 いわきの歴史』 p.144(モノクロ)	地域 210.1-1 1
奥州磐城平城下絵図 【市指定有形文化財】 個人所蔵	寛延 2 (1749) 年 8 月作製。 平成 28 (2016) 年に市指定有形文化財に指定された。 内藤家が延岡藩(宮崎県)へ移封後、家臣の小林全當が記憶を頼りに描いたものとされる。	『磐城平城文献等調査報告書』 「史資料編」p.103 上段 (概要 p.62)	地域 210.5-1 1
		『磐城平城絵図等調査報告』 p.23 (解説p.24)	地域 210.5-1 1
		『いわき市の文化財』 p.228 (解説付)	地域 709 1
磐城平古地図 いわき総合図書館 (三猿文庫) 所蔵	元文 2 (1737) 年 4 月～延享 4 (1747) 年 8 月に作製されたと推定されている。 絵図は、いわき市立図書館ホームページ「郷土資料のページ」にて公開している。	『磐城平城文献等調査報告書』 p.75・「史資料編」p.101 下段 (概要p.62、解説p.74-76)	地域 210.5-1 1
		『磐城平城絵図等調査報告』 p.16 (解説p.17-18)	地域 210.5-1 1
		『いわき史料集成 第2冊』 巻頭図版 第1図 (解説p.333-334)	地域 210.0-1 1
奥州平ノ絵図 明治大学博物館所蔵	元文 2 (1737) 年 4 月～延享 4 (1747) 年 8 月に作製されたと推定されている。 前掲のいわき総合図書館所蔵「磐城平古地図」とほぼ同形。	『磐城平城文献等調査報告書』 「史資料編」p.102 下段 (概要 p.62)	地域 210.5-1 1
		『磐城平城絵図等調査報告』 p.19 (解説p.20)	地域 210.5-1 1
		『いわきの絵図』 ページ番号なし、4 ページ目	地域 291 1
岩城平城内外一覧図 いわき総合図書館 複製保管 (原本所在未詳)	前掲の「平城下古地図」を、昭和 10 (1935) 年に縮図したものとされている。 いわき総合図書館で複製絵図のコピーを閲覧できる。	『磐城平城文献等調査報告書』 「史資料編」p.107 上段 (概要 p.63)	地域 210.5-1 1
		複製絵図のコピー	地図・写真 291 1

絵図名	概要	絵図掲載資料	分類
平城図 富原文庫所蔵	明治5(1872)年に作製された。『陸軍省城絵図』所収。城郭の存廃を決定するために作成された調査絵図。	『富原文庫蔵 陸軍省城絵図』 p.44-45 (簡単な解説付)	地域 521 ト
		『磐城平城文献等調査報告書』 「史資料編」 p.122 下段 (概要 p.64)	地域 210.5-1 イ
奥州岩城略図 尊経閣文庫所蔵	『諸国居城図』所収。描かれた内容は、延宝4(1676)年以前の様子を反映している。	『尊経閣文庫蔵 諸国居城図』 p.101	地域 521 ヲ
		『磐城平城文献等調査報告書』 「史資料編」 p.118 上段 (概要 p.64)	地域 210.5-1 イ
磐城平城及ヒ附近 戊辰当年ノ地図	味岡禮質編『戊辰私記』[明治36(1903)年刊]に掲載されている絵図。 明治元(1868)年頃の磐城平城と城下町の様子が描かれている。	『戊辰私記』 巻頭図版 (「磐城平城及ヒ四方地理概略」に磐城平城についての記述あり。)	地域 210.6-1 ホ
		『磐城平城文献等調査報告書』 「史資料編」 p.106 下段 (概要 p.62)	地域 210.5-1 イ
		『磐城平城絵図等調査報告』 p.35 (解説 p.37-38)	地域 210.5-1 イ
		『図説 いわきの歴史』 p.145	地域 210.1-1 イ
磐城平城戊辰当年 現在拾櫓ノ内 六櫓ノ図	味岡禮質編『戊辰私記』[明治36(1903)年刊]に掲載されている絵図。 磐城平城の6つの櫓の図が描かれている。	『戊辰私記』 巻頭図版	地域 210.6-1 ホ
		『磐城平城文献等調査報告書』 「史資料編」 p.124 下段 (概要 p.65、p.104-109 には櫓についての解説。)	地域 210.5-1 イ
		『磐城平城絵図等調査報告』 p.36 (解説 p.37-38)	地域 210.5-1 イ

『磐城平城文献等調査報告書』・『磐城平城絵図等調査報告』には、この他にも絵図が掲載されています。

- 「いわきデジタルミュージアム」 <https://iwaki-museum.com/>
文化財に指定されている絵図を閲覧できます。拡大・縮小が可能です。

4. 視聴覚資料

資料名	内容	出版年	分類
3次元映像で読み解く 「いわきの歴史」 磐城平城下町【DVD】	バーチャル・ハーモニー製作。「岩城平ノ絵図」「戊辰私記」等をもとに、磐城平城と城下町がCG映像で再現されている。約12分。	2009	D/L/サ 【DVDコーナー】